

特集

# 「議会報告会」町内を一巡

## 継続して町の対応などを調査



自転車等のタイヤがはさまり危険と指摘があった箇所を視察（五目市地区）

「議会報告会」は、一人でも多くの皆さんから意見や要望を聞き、まちづくりに生かすことを目的として、平成20年11月25日の江刈自治会をスタートに、昨年7月29日の土谷川自治会で全自治会を一巡しました。

昨年開催した報告会には265人が出席し、213件の質問や要望が出されました。輝くふるさと常任委員会では、6月1日と2日、11月2日の2回にわたり、各会場で出された整備や改善などの要望箇所を視察し、調査結果については町当局に伝え、回答を求めました。

昨年の報告会で出された意見や要望とその回答については、次のとおりです

テレビ組合施設撤去

総務  
企画

**問** 撤去費用が少なくなるような方法はないか。または、費用の助成はできないか。

**答** 町内のテレビ組合が共同で撤去することで、一括発注や資材のリサイクル等により、効率的に費用を圧縮できると想定されることから、地上デジタル放

送基盤の整備後に、各組合と協議したいと考えています。

イベントで活性化を

総務  
企画

**問** イベントなどで町全体が活性化するような配慮を。

**答** 協働のまちづくり補助金の活用事例の紹介を行ない、積極的な活用を促すとともに、町全体の活性化を進めていきます。



昨年10月開催の「新そばまつり」&第3回全日本新積み選手権大会

屋外告知の放送設備

総務  
企画

**問** 放送設備の位置が高くて使えない。

**答** いたずら防止を目的に高所に設置していますが、利便性向上のため、マイクケーブルの延長を検討します。

負担金減額の考えは

総務  
企画

**問** 地域情報基盤施設へ新規に加入する場合の負担金は安くならないか。

**答** 現在の価格はすでに町が一定程度の支援をしている額で、さらなる負担金の引き下げは困難な状況です。

携帯電話が通じない

総務  
企画

**問** 通じない地区を解消して。

**答** 通信事業者によるエリア拡大について、継続して要望しています。

地域担当職員の配置

総務  
企画

**問** 地元の職員を配置している

輝くふるさと常任委員会では平成20年11月から22年7月まで、全自治会を対象に「議会報告会」を開催し、延べ27会場で446人の皆さんと意見交換しました。

今回は昨年2月から7月まで、17会場で行なった報告会で皆さんから出された質問や要望と、それに対する町からの回答をお知らせします。

議会では、今後も町の対応や実施状況などについて調査を行ない、議会だよりでお知らせしていきます。

寺田公民館の整備を

総務  
企画

**問** 公民館の部屋はホールのみで狭いことから、増築を含めた整備をして。

**答** 協働のまちづくり補助金により、整備に対する支援が可能です。総務企画課へ問い合わせください。

生活が成り立つ町に

総務  
企画

**問** 仕事が無く、困っている。生活が成り立つ町にして。

**答** 岩手町にあるハローワークのほか、求人情報は役場でも配布していますので、総務企画課へ問い合わせください。

なお、雇用対策は人口減少にも密接に関わる問題で、今年度、若者や高齢者雇用に係る補助金を創設しており、今後も重要課題の一つとして積極的に取り組みたいと考えています。